

若者サポーターズパーティー開催にむけて ご協力をお願い

“誰もが進みたい道へ”の実現に向けて動き出した若者を支えるため、資金を集めるパーティーをひらきます

はじめに

どこに生まれようと、子どもたちには、自分の可能性を十分に伸ばす機会が、平等にあって当然です。でも、残念ながら日本の現状は、そうではありません。今、中学校卒業時点での進路が、その後の人生に与える影響が大きくなっています。それとは裏腹に、家庭の経済状況によって、子どもたちの進路が決まってしまうことも起こっています。

しかも、中学時代は、心が揺れ動く思春期の真ただ中ですから、「将来のために」というおとなのアドバイスが素直に受けとめられず、後悔した時には、おそいという子どもたちもいます。

動き出した若者たち

どこに生まれたかで進路が決まるのではなく“誰もが自分の進みたい道にすすめるように”「わからないところを教えて欲しいけれど、お金はない」という子どもたち、「おとなに言われたのでは素直になれないけれど、本当は勉強がわかるようになりたい」という子どもたちに、無料で勉強を教える『学びサポート』というボランティア活動を始めた高校生がいます。

2011年の春以降、間もなく2年になりますが、月に3～4回、部活やアルバイトがない曜日を使って、中学生に勉強を教えています。

一方、中学を卒業した後事情があつて高校に進めなかった少女が、『高校卒業資格認定試験』を受験する際の学びサポートをしている大学生、大学院生もいます。

そんな若者を支えるために

「“貧困の連鎖”をなくすために」高校生は、自分たちの活動をそう説明しています。「ささやかな一歩だけれど、できることを今始めるのだ」と。

けれども、彼らの中にも、自分自身が大学進学するためにアルバイトをしている高校生がいます。

「ボランティアだから、無償で当たりまえだ」と彼らは言います。でも、そんな高校生・大学生に少しばかりでも、“おとなからの「ありがとう」を伝えるため”『お年玉』を渡したい。参考書を買ったり、趣味のCDを買う足しにしてくれたらうれしい。

そんな思いを持ったおとなが、資金集めのパーティーをしようと思いたちました。それがこのパーティーを開く理由です。

また多くの資金が集まれば、今後も若者を支援して、この活動の継続を応援することもできます。

世代を超えた支え合い

“成長途上の中学生や一度つまずいた少年少女を支えている若者を、さらに上の世代のおとなが経済的に支える”そういう『世代を超えた支え合い』を地域で築く第一歩にしたい、という願いも、このパーティーには込められています。ですから、このパーティー自体を、多くの人の出会いの場ともしたいと思っています。それは、このパーティーを開く準備の中で、みんなで力を合わせることも含んでいます。

どうぞ、様々な形でのご支援よろしくお願ひします。